

TOPICS

渡辺一平選手 世界新記録!

男子200m平泳ぎ タイム2分6秒67

世界新記録 横断幕設置

渡辺一平選手の世界新記録を讃え、市役所本庁舎と終末処理場前に横断幕が設置されました。なお、この横断幕は記録が塗り替えられるたびに、タイムを張替えてできるようになっています。



今後の主な大会日程

「日本選手権水泳競技大会」(世界水泳選手権大会代表選手選考会)

期間：2017年4月13～16日

会場：愛知県日本ガイシアリーナ

「世界水泳選手権大会」

期間：2017年7月23日～30日

会場：ハンガリー

引き続き応援よろしくお願ひします。

大分トリニータ交流会



大分トリニータ後援会津久見支部は、高木駿GK、佐藤昂洋DFの両選手を招き、抽選会、サイン会など選手とファンとの交流会が行われました。高木選手から「サポーターの声援は、とても大事で心強い」との話もあり、サポーターの応援はとても重要だと感じました。

県内一周駅伝競走大会



2月20日、初日を迎えた「第59回県内一周大分合同駅伝競走大会」は、24日までの5日間、392.2kmの熱戦を繰りひろげました。沿道より声援を受け、津久見市チームも頑張って激走しました。多くの声援ありがとうございました。

県民体育大会 スキー競技



1月29日、九重森林公園スキー場(玖珠郡九重町)にて、大分県民体育大会スキー競技が行われました。成績は、団体9位となり昨年の6位より順位を落としましたが、各選手とも健闘してくれました。来シーズンも頑張ってください。

TOPICS

大会記録55秒 第2回津久見市スポーツ少年団対抗アジャタ競技大会



市内スポーツ少年団9団22チーム約150名の児童が参加し「アジャタ競技大会」が行われました。今大会では1分を切るチームが2チームもあり、2回目ながらみんな上手になっています。次回は、再び記録更新が期待されます。



【大会結果】

- 5・6年の部
優勝 津久見ミニバスケットボールA
2位 青江ジュニアバレーA
3位 津久見ジュニアバレーA
4位 千怒ジュニアバレーA

4年以下の部
優勝 津久見ジュニアバレーC
2位 津久見ミニバスケットボールC
3位 青江ジュニアバレーB
4位 津久見ミニバスケットボールD

最優秀賞は千怒子ども会

9団体およそ200名の児童が参加し「第39回津久見市児童文化祭」が行われました。この日に向け練習を重ねてきたダンス、合唱、伝統芸能などが披露され、最優秀賞を受賞した千怒子ども会は、日出町で行われた「第36回県子連芸能文化祭」に出演し、扇子踊りも披露しました。



第39回津久見市児童文化祭

【参加団体と演目】

- ・CBSチアリーディングBarbies 「チアリーディング」
- ・Glitter Dance Studio 「ストリートダンス」
- ・西の内子ども会「神幸太鼓」
- ・千怒子ども会「パーカエクトスマイル」
- ・ケゴヤ子ども会 「津久見市歌・世界にひとつだけの花」
- ・Garam 「ダンス」
- ・川上連合子ども会「恋ダンス」
- ・津久見扇子踊り保存会 「つくみ扇子踊り」
- ・笠木啓子バレエ研究所津久見教室 「バレエ」



アコウの木を知ってもらいたい 俳画を寄贈 羽田野トミさん



昭和33年に、日代小学校赤崎分校に教師として赴任していた、羽田野トミさんが、ご自分で描かれた「アコウの木」を題材にした俳画を寄贈していただきました。この俳画は、3月から赤崎公民館、4月から市民図書館に展示します。

みんなで笑顔、楽しくなる会にしよう! うばめ園交流会



うばめ園利用者、青江盛人クラブ「青葉会」、青江小学校5年生が交流会を行いました。交流会では、プランターに花の植付けを行い、レクレーションを楽しみました。この交流会で作成したプランターは、卒業式、入学式で使用されます。

頼もしい24人 大分県ジュニア防災リーダー認証式



青江小学校6年生24人は、学習会や避難訓練、レポート提出など、すべての課程を終え、児童らひとりひとりに認証状が手渡されました。ジュニア防災リーダーとなつた児童から「自分の命は自分で守る」と力強く決意表明がありました。

ありがとうございます 人権の花運動終了式



堅徳小学校にて「人権の花運動終了式」が開かれ、児童らに感謝状と記念品が手渡されました。児童からは「私たちは地域の人、友達や先生に、大きな声であいさつをし、人権の花を贈り、ありがとうございます。」と発表がありました。

災害時の通信手段の確保 特設公衆電話の設置等に関する協定



津久見市と西日本電信電話株式会社大分支店との間で調印式が行われ、この協定締結により、市内に40ヶ所ある指定避難所に計画的に特設公衆電話回線を設置します。なお、設置される特設公衆電話は、避難者の方に無料でご利用いただけます。

※市ホームページ内「取材日誌」、市公式フェイスブックにて、掲載出来なかった写真や記事をご覧いただけます。